

製造業の緊急時対応力を高める事業継続計画策定支援事業

平成30年度予算額 **0.2億円（新規）**

事業の内容

事業目的・概要

- 自然災害等の事業継続をおびやかすリスクに対処する事業継続計画（BCP）を民間企業が策定する取組を支援し、我が国製造業の供給網（サプライチェーン）の強靱化を図ります。
- 東日本大震災以降、国内企業のBCP策定率は上昇してきていますが、大企業に比べて中小企業の策定率は低く、企業規模によってかい離があります。そのため、サプライチェーンでの取組を軸に、中堅・中小企業を巻き込んだBCP策定の取組の加速化を支援することが必要です。
- 本事業では、製造業を対象として全国に専門家を派遣し、サプライチェーンでの取組を軸に、中堅・中小企業を巻き込み、実効的なBCP策定のため、ワークショップを開催します。

成果目標

- 実効的なBCPの策定率を高めることを通じて、製造業全体の緊急時対応力を向上させることを目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

小規模なBCP策定ワークショップの開催

- 地方の工業団地等に専門家を派遣し、全国各地で小規模なワークショップを開催します。なお、対象は、製造業のサプライチェーンに関連する企業とします。
- ワorkshopでは、実効的なBCP策定のための、参加企業間による意見交換や参加企業の取組状況を踏まえたアドバイス等を行います。

